

第12回 技術講演会・出展技術発表会を開催しました。 (平成29年8月24・25日)

建設技術展示館において、技術者に向けた建設技術に関する情報提供を継続して実施しております。その一環として「第12回技術講演会・出展技術発表会」を開催しました。今回は、両日で延べ287名のご参加を頂きました。

主催者を代表して、関東技術事務所の所長挨拶の後、技術講演会第1日目は国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室 久保室長による「舗装のメンテナンスに関する新たな取り組みについて」、2日目は舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 玉田教授による「社会インフラの維持管理～舞鶴高専の挑戦～」と題したご講演を頂きました。技術講演会の後出展者より、舗装工に関連した16の技術が紹介されました。

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | : 平成29年8月24日(木) 13:00~17:00・25日(金) 13:00~17:00 |
| 2 場 所 | : さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂 |
| 3 参加者 | : 1日目 153名、2日目 134名 延べ 287名 |



主催者挨拶

要旨:

建設技術者の方々を対象として、建設技術や技術の開発・活用の取り組みについて情報を提供し、公共工事に係る技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として開催しています



1日目 技術講演会

要旨:

- これからの舗装マネジメント
- 舗装点検要領の制定について
- 道路メンテナンス会議について
- NETISテーマ設定型(技術公募)改良案について「舗装点検に係る新技術(路面性状を簡易に把握可能な技術)」



2日目 技術講演会

要旨:

- 京都府北部・橋梁維持管理研修会について
- 橋梁維持管理に関する地方自治体の挑戦
- 社会基盤メンテナンス教育センター(iMec)の紹介



出展技術発表会の様子



会場の様子

出展技術発表会の内容

今回の出展技術発表会のテーマは、「舗装、道路維持修繕、道路付属物、排水工」で、第1日目は7技術、第2日目は9技術についての発表が行われました。

【1日目】

発表技術名「副題」	出展者名
橋面舗装・上部床版非破壊調査システム(床版キャッチャー) 3次元電磁波技術の解析手法を改善した床版劣化調査技術	ニチレキ 株式会社
HQハイブレンAU工法 コンクリート橋・床版部の防水性能を高める防水技術	
クラドリップ 砂またはコンクリート、モルタル内に埋設可能な導水管	クラレプラスチック 株式会社
CD側溝シリーズ 外壁を垂直にする事で、経済性・施工性・機能性を追求した側溝	松岡コンクリート工業 株式会社
ネプラス工法 側溝上部を改修する技術	高橋土建 株式会社
W2R工法(ダブルツール) 既設側溝のリニューアル工法	W2R工法協会
ニュートレンチくん プラスチック材を用いて地中に空間を構築し雨水を貯留・浸透させる技術	秩父ケミカル 株式会社

【2日目】

発表技術名「副題」	出展者名
クールパーピラス 遮熱排水性舗装	株式会社 NIPPO
ランブルストリップス(センターライン対応型) 警告型切削溝による正面衝突事故対策	
フル・ファンクション・ペープ(FFP) 防水と排水機能を併せ持つ事故対策舗装	株式会社 ガイアート
アイストッパー 粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装	大林道路 株式会社
コンクリート版沈下修正工法 既設のCO舗装版を壊さずに短時間で修正する技術	アップコン 株式会社
遮水型排水性舗装工法(POSMAC) 雨水から基層を保護する排水性舗装技術	遮水型排水性舗装工法研究会
マイルドパッチ 全天候型高耐久常温アスファルト合材	前田道路 株式会社
ロードサスベイク 道路交通振動を低減するアスファルト舗装	
リフレッシュシールMix-H 加熱アスファルト系表面処理(高耐久タイプ)	日本道路 株式会社